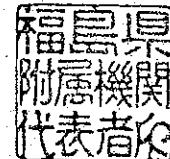


字

22総審第13号
平成22年11月10日

福島県知事 佐藤雄平 様

福島県総合計画審議会
会長 鈴木 浩



福島県総合計画「いきいきふくしま創造プラン」の政策分野別重点施策
に係る平成22年度施策取組状況評価に関する意見書

当審議会において、平成22年度審議対象となった5施策に係る県の評価（案）について審議を行った結果、下記のとおり意見を取りまとめましたので提言します。
なお、県におかれましては、当審議会の意見を尊重した対応方針を決定されるとともに、今後の施策の推進や評価の改善に生かされることを要望します。

記

1 提言

（1）個々の施策の取組状況評価について

ア 子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会の実現

- ・ 少子化の原因のひとつとして、若者の経済力の低下が考えられることから、若者の就業支援など、若者に対する支援を強化していく必要がある。
- ・ 人間関係の希薄化により地域の関わりが少なくなっている中、地域で子どもを育てていくような取組みをもっと進める必要がある。
- ・ 地域が学校を支援するだけではなく、学校が地域に貢献するような取組みも必要である。
- ・ キャリア教育や高齢者による子育てなどについては、多面的な視点から部局連携による取組みを強化していく必要がある。
- ・ 企業との連携をさらに深めて、より実践的なキャリア教育を行う必要がある。
- ・ 高校卒業時までに、社会に出て最低限必要な力としての情報リテラシーの向上が図られるよう取組みを推進する必要がある。

イ 力強さに満ちた地域づくりと分権型社会への対応

- ・ 分権型社会をめざす上で、県と市町村が対等な立場で、互いがやるべき仕事について話し合う場が必要である。

ウ 力強い産業の多彩な展開

- ・ 産業の集積（クラスター集積）については、なぜ企業が進出したのか、集積している理由を十分に分析するとともに、本県の産業クラスターについてイメージしやすくして、県内外にアピールすることが必要である。
- ・ 知的財産については、研究・開発により特許を取得することも大切であるが、既存の特許を利用する方が効率的な場合もあることから、未利用知的財産の有効活用にも力を入れる必要がある。

エ 生涯を通じた健康づくりの展開

- ・ 特定健診等の受診率を上げることも大切であるが、その結果をもとに生活習慣病を減らすことがより重要であり、そのための対策を強化する必要がある。
- ・ 介護予防事業への高齢者の参加が十分でないことについて、その原因の分析が足りないとと思われる所以、精査する必要がある。
- ・ 福祉や保健は、基本的に市町村が実施するのが原則であり、市町村と県の役割分担を踏まえて、県は市町村をどのように支援するのかを検討する必要がある。

オ 環境への負荷の少ない低炭素・循環型社会への転換

- ・ 二酸化炭素削減に向け、県民、事業者、市町村、県等が一体となった取組みをさらに進めていく必要がある。
- ・ 福島県の森林環境を良くするためには、間伐材の積極的な利用を促進する必要がある。
- ・ 一般廃棄物の減量化（リデュース、リユース、リサイクル）を進めていくためには、各市町村が抱える課題や市町村間にばらつきが生じる原因を分析するとともに、市町村と県の役割分担を踏まえて、県は市町村をどのように支援するのかを検討する必要がある。

(2) その他（今後の評価制度の改善等について）

- ・ 施策がどのように進んでいるか、また個別事業の成果が計画の実現にどのように結びついているかが分かるように、評価方法等を工夫する必要がある。
- ・ 課題の分析にあたっては、施策や事業の展開の結果がどうあるべきかをイメージした上で分析する必要がある。また、数値的な実績だけでなくその背景についても分析することが重要である。
- ・ 課題や今後の取組みの方向性を明確にするには、実績と成果を分けて考える必要がある。
- ・ 評価調書については、様式間（様式3と4及び2）のつながりを分かりやすくするなど、様式や記載方法を見直す必要がある。
- ・ 国や市町村のやるべき事を踏まえて、県の役割を整理する必要がある。

2 審議の経過

- (1) 平成22年 6月16日 福島県総合計画審議会
 - ・総合計画進行管理部会の設置を決定。
- (2) 平成22年 7月14日 福島県総合計画審議会
 - ・特別委員に委嘱状交付。
- (3) 平成22年 7月14日 第1回総合計画進行管理部会
 - ・部会長を選出。
 - ・年度ごとの審議対象数を決定。
 - ・今年度の審議対象(5施策)を選定。
- (4) 平成22年 8月30日 第2回総合計画進行管理部会
 - ・今年度の審議対象のうち3施策について審議。
- (5) 平成22年 9月 8日 第3回総合計画進行管理部会
 - ・今年度の審議対象のうち2施策について審議。
- (6) 平成22年10月21日 福島県総合計画審議会
 - ・審議会意見の取りまとめ。